

Die Blätter

京都府立北桑田高等学校 2020年11月

11月に入り、今年も残すところあとわずかとなりました。読書月間スタンプラリーは引き続き、11月30日(月)まで実施中です。読みたい本が図書館にないときは、府立図書館から借りることや、リクエストができます。気軽に司書まで声をかけてください。

～読書月間～

読書月間スタンプラリーは、現在も参加を受け付けています。そして、11月の図書委員会展示企画は「日本の文化・歴史」をテーマとして展示中です。紹介している作品の中には、紙の本だけではなく、インターネットから閲覧できるものや映像化しているものがあります。この機会に、日本の文化・歴史を感じませんか。

読書月間スタンプラリー

期間：11月30日(月)まで

内容：1冊1スタンプ

3冊読み切ったり、景品が当たるかもしれません。

スタンプの台紙は図書館に置いてあります。

参加したい人は図書館で台紙を受け取ってください。

日本の文化・歴史 展示+α

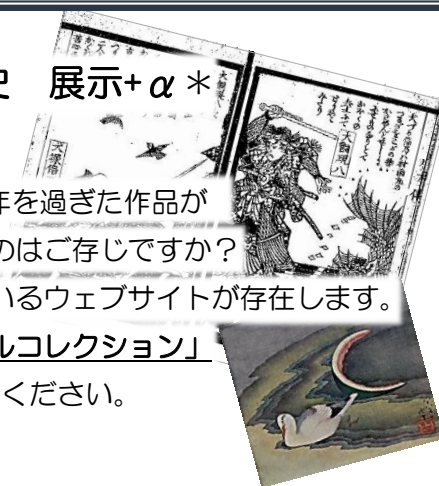


著作権の保護期間、70年を過ぎた作品が
青空文庫に公開されているのはご存じですか？

実はそれ以外にも、昔の資料を公開しているウェブサイトが存在します。

「国立国会図書館デジタルコレクション」

と一度検索してみてください。



【冬休み期間開館日時】

1月6、7日開館予定 17時00分閉館



考える本

今月は、思考に注目して本を紹介します。取り上げて欲しいテーマや本があれば、気軽に教えてください。

森 博嗣 著

『人間はいろいろな問題についてどう考えていけば良いのか』

絶対的な正解が、必ず存在するとは限りません。そのため、考え・悩み続けて、自ら答えらしきものを見つけなくてはならないことがあるかもしれません。そんな時は、抽象的・客観的にも考えてみませんか。本書が、立ち止まって考えてみる、きっかけを与えてくれるかもしれません。

